

宇宙開発の現状報告

(平成 18 年 7 月 11 日～平成 18 年 7 月 18 日)

平成 18 年 7 月 18 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発委員会の動き

7 月 13 日 (木)

- ・ 第 3 回安全部会 【井口委員長、松尾委員、青江委員】

宇宙開発に関する国内の動向

7 月 12 日 (水)

- ・ 若 H-2A ロケット 2 段実機型燃焼試験(第 1 回)の実施
【独立行政法人宇宙航空研究開発機構】

宇宙開発に関する海外の動向

7 月 14 日 (金)

- ・ 米上院歳出委員会、2007 年度 NASA 予算及び追加動議を可決 【米】

7 月 13 日 (木) (現地時間)、米上院歳出委員会は米国航空宇宙局 (NASA)、米海洋大気庁 (NOAA) 予算を含む 2007 年度の商務・司法・科学予算法案を可決した。

NASA 予算は 167.57 億ドル (対前年度予算比 1 億 2600 万ドル、大統領要求比約 3500 万ドル減)。また、商務・司法・

科学歳出小委員会所属の Mikulski 議員が提出したシャトル飛行再開のための経費の一部を補填する緊急費用として 10 億ドルの追加と、昨年ハリケーン「カトリーナ」によるステニス宇宙センターとミシュウド組立工場 (MAF) の被害の修復費用として 4000 万ドルの追加が承認され、これらを含み NASA 予算総額は 177.97 億ドル。

7 月 17 日 (月)

- ・ NASA、スペースシャトル帰還に成功 【米】
7 月 17 日 (月) 13 時 14 分 (世界標準時)、スペースシャトル「ディスカバリー号」(STS-121/国際宇宙ステーション利用補給ミッション (ULF1.1)) は、NASA ケネディ宇宙センターへの着陸に成功し、12 日 18 時間 36 分にわたるミッションを終えた。

【議事】

(1) その他

青江：シャトルが帰ってきた。機体が綺麗であったと聞いた。NASA からもっと詳細な情報を取り、報告してもらいたい。

第 25 回宇宙開発委員会 議事要旨 (案)

(議事次第と重複する情報のため記載を省略)

5 出席者

宇宙開発委員会委員長

井口雅一

宇宙開発委員会委員

松尾弘毅

//

青江 茂

//

森尾 稔

文部科学省研究開発局長

森口泰孝

// 大臣官房審議官

板谷憲次

// 研究開発局参事官 (宇宙航空政策担当)

池原充洋

// // 宇宙開発利用課長

奈良人司

6 議 事

- (1) 宇宙開発に関する重要な研究開発の評価結果について
青江推進部会長より、水循環変動観測衛星 (GCOM-W)
プロジェクトの事前評価結果及び第 25 号科学衛星
(ASTRO-G) プロジェクトの事前評価結果について説明
があった後、原案どおり了承した。

(資料委 25-1-1、委 25-1-2 参照)

- (2) M-V ロケット 7 号機の打上げについて

- ① M-V ロケット 7 号機による SOLAR-B の打上げ実験計画について

独立行政法人宇宙航空研究開発機構 (有賀室長、小杉プロジェクトマネージャ、森田プロジェクトマネージャ) より、M-V ロケット 7 号機による SOLAR-B の打上げ実験計画について説明があった。

井口委員長より、JAXA が使用する言葉には「サブペイロード」、「相乗り衛星」、「小型副衛星」、「ピギーバック」といったものがあるが、統一すべきではないかとの発言があった。

有賀室長より、用語の統一については努力していきたいとの回答があった。

青江委員より、今回のバランスウェイトとしてのサブペイロードについても、平成 17 年 5 月から JAXA が行っている「小型衛星の打上げ機会提供に係る公募」と同様の公募を行うことは考えていなかったのか、との質問があった。

森田プロジェクトマネージャより、今回は余剰能力の活用ではなく、バランスウェイトであったため広く公募は行わなかったが、今後は、できる限り多くの人に門戸を開くという観点から、御指摘を踏まえて取り組んでいきたいとの回答があった。

(資料委 25-2-1、委 25-2-2 参照)

- ② M-V ロケット 7 号機の打上げに係る安全の確保に関する調査審議について

事務局（池原参事官）より、M-Vロケット7号機の打上げに係る安全の確保に関する調査審議の付託について説明があり、原案どおり決定した。

（資料委 25-2-3 参照）

- (3) **SRB-A 実機大モータデータ取得試験の実施について**
独立行政法人宇宙航空研究開発機構（有賀室長、中村サブマネージャ）より、**SRB-A 実機大モータデータ取得試験**の実施について報告があった。（資料委 25-3 参照）

- (4) 「Sentinel-Asia（アジアの監視員）」プロジェクト構築のための第2回共同プロジェクトチーム会合開催結果について
独立行政法人宇宙航空研究開発機構（小澤執行役）より、「Sentinel-Asia（アジアの監視員）」プロジェクト構築のための第2回共同プロジェクトチーム会合開催結果について報告があった。（資料委 25-4 参照）

- (5) その他

- ① 宇宙開発の現状報告
事務局より説明があった。（資料委 25-5-1 参照）

- ② 議事要旨
第24回宇宙開発委員会議事要旨（案）について、原案どおり了承した。（資料委 25-5-2 参照）